

みんなの学校 ～大人も通える小学校～

「みんなの学校」は、ひとづくり・つながりづくり・地域づくりといった社会教育の目的のため、学校開放を利用した講座を展開しています。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

- ◆各講座の申し込みは、右のQRコードからのウェブ申し込みにより受け付けます。
 - ◆各講座とも、受講は無料です。
- ☎ 町教育委員会生涯学習課 (☎852・4411)



1月に実施の講座一覧

●新解釈！五城目の歴史

秋田弁と地名の研究をしている本町出身の佐藤稔先生（秋田大学名誉教授）と一緒に、町の歴史と言葉のつながりを学びましょう。

- 日時 1月18日(木)
午後1時45分～午後2時45分
- 講師 佐藤 稔さん
柳澤 龍さん
- 会場 五城目小学校 階段教室

●五城目町まちづくり講座 ～エネルギーについて考えよう～

脱炭素社会に向けた「地域のエネルギー循環」について学び、みんなが暮らしやすいまちづくりについて考えましょう。

- 日時 1月25日(木)
午後6時30分～午後7時30分
- 講師 町まちづくり課職員
- 会場 地域図書室わーくる

●ゾーイのイングリッシュ eスポーツ

ゲームを通じて英語を学び、みんな楽しんでながら国際理解を深めましょう。

- Let's play eports together!
- 日時 1月27日(土)
午前10時～午前11時
 - 講師 ゾーイさん
(町外国語指導助手)
 - 会場 五城目小学校 階段教室

町価格高騰重点支援 特別給付金事業を実施します

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に7万円を給付します。

- ▶給付額 1世帯あたり 7万円
- ▶対象世帯 令和5年12月1日現在で町住民基本台帳に記録されている世帯のうち、世帯員全員が令和5年度の住民税（均等割）が非課税の世帯
ただし、住民税が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外となります。
- ▶申請方法 対象世帯には書類を発送しますので、内容を確認し、必要事項の記入及び関係資料を添付のうえ町総務課へ申請してください。
- ▶申請期限 3月15日(金)
☎ 町総務課 (☎852・5332)

がん患者医療用補正具購入費の一部を助成します

町では、がん治療に伴い使用する医療用補正具（ウィッグ（かつら）・乳房補正具）の購入費用の一部を助成します。

- ▶対象者
 - 申請日時点で町に住所があり、居住している方
 - がん治療を受けており、令和4年4月1日以降に医療用補正具を購入した方
- ▶助成限度額
 - ウィッグ……………3万円
 - 乳房補正具……………2万円

※1人あたりそれぞれ1回に限りです。
- ▶申請方法 以下の書類などをお持ちになって、町健康福祉課へ申請してください。
 - ①交付申請書類（町健康福祉課にあります）
 - ②がん治療を受けていることが分かる書類の写し（治療計画書、診断書など）
 - ③補正具を購入した際の領収書の写し
※記載必要事項についてはお問い合わせください。
 - ④口座番号がわかるもの
 - ⑤印鑑
- ▶申請期限 購入日を含む年度の翌年度末日
☎ 町健康福祉課 (☎852・5180)



五城目町のみなさま、Alo-ha! 集落支援員の八嶋美恵子です。つい、令和6年（2024年）が始まりましたね。いつも、日々の暮らしを「ちょっとでも」心地よく過ごすためのご活動、あらゆるサポート、ほんとうに有り難うございます。本年も、家族そろって大変お世話になるかと思います。また、わたしがお役に立てることがあれば、喜んでさせていただきますので、いつでもお声掛けください。

そんな風に、できる人ができる時に支え合い「今ここにあること」を共に喜び合う暮らしの営みは、最高の遊びであり、実はそれこそが幸せなのかもしれないな……と最近感じています。

あなたは、今年をどんな1年にしたいですか？
昨年末は、五城目の木材を使い、漆喰塗りや壁貼りを始め数多くのご協力を得て、町内外の方が「シェア別荘」のように滞在できる「森山ビレッジ」の全棟が完成し、自宅部分での暮らしが始まりました。

敷地周辺の風や水の流れ、中庭を整える作業、ウッドデッキの作成など、まだまだ手間暇をかけられるところが沢山ありそうです。五城目に住んでみたいけどいきなり移住は不安だな……という方にも、町の人や自然環境に愛着を感じていただけるような場所になればと思います。

移住から4年目、豊かな人間関係に恵まれたこの町で暮らせることに改めて感謝して、今度はわたしが訪れる方を「迎え入れる側」になって、この町の素敵な人や自然の魅力を伝えられるような体験を提供していきたいと思っています。

さて、今年は十二支のなかで唯一「目には見えない生物」の辰年です。雄大に流れる川や、激しいしぶきを上げる滝、美しい雲の動きを見ていると、なんだか「辰」とはそんな自然の力の動きのようなものことかな？と思うことがあります。皆さまにとっても、何気ない日々が、大切な人たちの愛おしい時間でありますように。



五城目高校のわだいを定期的にお届けします!



「高体連中央支部バスケットボール新人大会」に出場したバスケットボール部と野球部（後列4名）

1月の予定	
1月15日(月)	始業式
1月25日(木)～30日(火)	学年末考査（3年生）
3月 1日(金)	卒業証書授与式

バスケットボール部が新人戦で健闘！

～野球部の協力を得て全力を尽くした3日間～

新年おめでとうございます。本年も五城目高校をよろしくお願ひします。
本校バスケットボール部は、昨年の11月25日(土)から27日(月)まで由利本荘市のナイスアリーナで行われた「高体連中央支部バスケットボール新人大会」に出場しました。
予選リーグで秋田高校、秋田南高校、本荘高校と対戦しましたが、残念ながら予選敗退となりました。
実は、野球部の協力がなければバスケットボール部は大会に出場することが難しい状況でした。

◆バスケットボール部（2年生5名、キャプテン 飯塚□□）より
部員が2年生5人とギリギリの人数のため、怪我などで1人でも欠けたら試合を棄権するしかなく、部活動をがんばっている野球部に協力をお願いすることになりました。
11月10日ごろから野球部の練習後に9

人の全員がバスケ部の練習に参加してくれ、これまでできなかった対人練習ができてとてもうれしかったです。大会には4人の野球部員が出てくれました。
これからはもっと練習に集中して取り組み、特にシュート力を上げたいと思います。練習試合も多く行って、今年の目標「中央地区大会ベスト8」をねらいます。野球部には恩返しをしたいので、今後は自分たちが野球部の活動に協力したいと思います。

◆野球部（2年生6名・1年生3名、キャプテン 三浦□□）より
バスケ部の練習は足の運び方が違うため、基礎から練習しました。少しずつ慣れてかなり上達しました。デフェンスは絶対に負けないと決めて練習に参加しました。大会では4人全員が試合に出て、仲間達から声をかけられながらねばり強く戦いました。今後、他の部と協力しながら五城目高校を盛り上げていこうと思います。

五城目高校ホームページ：<http://www.gojome-h.akita-pref.ed.jp/>